

**2026 春季生活闘争
共闘連絡会議 第 1 回全体代表者会議 確認事項**

I. 当面の闘いの進め方

1. 共闘連絡会議の設置と運営について

- 1) 2026 春季生活闘争方針にもとづき、下表のとおり、5つの部門別共闘連絡会議を37構成組織によって設置する。

共闘 連絡 会議	金 属	化学・食品・ 製造等	流通・サービス・ 金融	インフラ・公益	交通・運輸
登録数	5	8	8	10	10
代表者	金子晃浩 (自動車総連会長)	堀谷俊志 (J E C 連合会長)	永島智子 (U A ゼンセン会長)	北野真一 (情報労連委員長)	成田幸隆 (運輸労連委員長)
幹事	近藤英弘 (電機連合副会長)	永島智子 (U A ゼンセン会長)	堀 義行 (生保労連委員長)	安達正美 (J P 労組委員長)	福田英樹 (私鉄総連委員長)
	安河内賢弘 (J A M 会長)	津崎暁洋 (フード連合会長)	櫻田あすか (サービス連合会長)	壬生守也 (電力総連会長)	
	津村正男 (基幹労連委員長)				
登録 構成 組織	自動車総連 電機連合 J A M 基幹労連 全電線	U A ゼンセン J E C 連合 フード連合 ゴム連合 紙パ連合 印刷労連 セラミックス連合 薬粧連合	U A ゼンセン 自治労 生保労連 損保労連 サービス連合 全国農団労 全労金 労済労連	自治労 基幹労連 J P 労組 電力総連 情報労連 全国ガス 全水道 メディア労連 ヘルスケア労協 森林労連	自治労 運輸労連 私鉄総連 J R 連合 航空連合 海員組合 交通労連 J R 総連 全自交労連 労供労連

なお、闘争の進展により共闘連絡会議内で調整が必要となった場合は、代表者と幹事で協議する。

2) 共闘連絡会議の開催と内容

- 各共闘連絡会議代表者が主催する第 1 回会議を 12 月より開催し、その後は代表者の判断で適宜開催する。
- 共闘連絡会議内での波及力を高めるため、特に次の点について情報交換を行う。
 - ① 有期・短時間・契約等で働く人も含めた賃上げの要求・交渉状況
 - ② 価格転嫁・適正取引の取り組み状況、中小組合への支援状況

- ③ 「すべての労働者の立場にたった働き方」の改善の取り組み状況
④ その他（最低賃金、初任給などの取り組み状況）

3) 共闘連絡会議による情報発信の強化

共闘連絡会議の代表者は、2025春季生活闘争に関する次の集会や記者会見で、共闘連絡会議の交渉に臨む決意や要求・交渉・回答引き出し状況等について情報発信を行う。

2026年 3月 23日（月）	2026春季生活闘争	第1回回答集計結果の記者会見
4月 3日（金）	2025春季生活闘争	第3回回答集計結果の記者会見

2. 構成組織の取り組み

- ・加盟組合の要求策定に向けて、「中核組合の賃金カーブ維持分・賃金水準」および「代表銘柄・中堅銘柄を1月中に開示できるよう準備を進める。
- ・加盟組合の個人別賃金データの収集とその分析・課題解決策に向けた支援を強化する。
- ・すべての加盟組合が2月中に要求を提出することを徹底する。
- ・中核組合に加え、先行する中小組合についても、ヤマ場への結集をはかり、中小を含めた高い相場形成をめざす。
- ・3月月内決着をめざして最大限努力するとともに4月以降も加盟組合の交渉を支援し、要求・解決状況を把握する。
- ・地域の地場・中小組合への波及に向けて、加盟組合の要求状況を地方連合会とも共有する。

3. 回答ゾーンの設定

以下の回答ゾーンを設定し闘いを進めていく。各構成組織は回答ゾーンを踏まえた交渉日程の調整をはかり、各回答ゾーンで回答引き出しをめざす組合を連合に報告する。また、回答が受け入れがたい場合の対応などを含め必要な戦術設定の準備を進め、ヤマ場への集中と3月内決着をめざす。

連合は、3 月末時点の賃上げ状況について 4 月 3 日に公表するとともに、4 月 7 日に集会と街頭アピール行動を行い、労働組合のない企業などへの賃上げの波及と未解決組合の交渉促進にむけた意思統一を行う。

- 先行組合回答ゾーン 3月16日(月)～19日(木)
【ヤマ場 3月17日(火)～19日(木)】
- 3月月内決着回答ゾーン 3月20日(金)～31日(火)

4. 構成組織・地方連合会への激励

中央闘争委員会役員による構成組織機関会議や地方連合会決起集会などへの激励訪問などの対応を行う。

Ⅱ. 当面の日程

1. 機関会議

2025年12月 中	各共闘連絡会議第1回代表者会議等
12月 16日	第1回戦術委員会（第5回三役会後）
18日	第1回中央闘争委員会（第3回中央執行委員会後）
2026年 1月中	各共闘連絡会議第1回書記長・事務局長会議
1月 20日	第2回戦術委員会（第6回三役会後）
22日	第2回中央闘争委員会（第4回中央執行委員会後）
2月 17日	第3回戦術委員会（第7回三役会後）
19日	第3回中央闘争委員会（第5回中央執行委員会後）
3月 3日	第4回戦術委員会（第8回三役会後）
5日	第4回中央闘争委員会（第6回中央執行委員会後）

2. 諸行動

2025年12月 4日	2026 春季生活闘争 格差是正フォーラム 連合アクション12.4街頭アピール行動
2026年 1～ 3月	経営者団体との意見交換
2月 5日	2026春季生活闘争 闘争開始宣言2.5中央集会 連合アクション2.5街頭アピール行動
2月 28日	2026春季生活闘争 連合全国アクション2.28中央集会
3月 5日	連合アクション3.5街頭アピール行動
3月 6日	2026春季生活闘争 3.8国際女性デー全国統一行動 街頭アピール行動 ※連合東京主催
4月 7日	2026春季生活闘争 4.7中小組合支援共闘集会 連合アクション4.7街頭アピール行動
5月 27日	全国賃上げ波及5.27街頭アピール行動 地方連合会合同記者会見

以 上